

学校だより

nizigaoka nizigaoka nizigaoka nizigaoka nizigaoka

令和6年6月3日
川崎市立虹ヶ丘小学校
6月号



虹ヶ丘

https://kawasaki-edu.jp/2/511_nizigaoka/

虹ヶ丘小学校
ホームページ ⇨



体験は子どもを成長させる

校長 井上 恵子

虹ヶ丘公園では草が勢いよく伸び、木々の緑も濃くなりました。梅雨が近づいているのを感じます。

5月28日から30日まで、5年生は八ヶ岳自然教室に行ってきました。2024年のバス問題で、危うく電車での自然教室か、という状況でしたが、なんとかバスの手配ができていつものように開催できました。虹ヶ丘小の周りも自然豊かですが、山々に囲まれた八ヶ岳での自然体験は格別です。3日間ノーマスクで、おいしい山の空気、雨の中の木々の香り思い切り吸ってきました。

3日間、自分で考えて、時間を守り行動する、一人ひとりが役割をもつ、仲間とともに生活をするを通してひと回りたくましく成長しました。入笠山登山の際、すれ違う方々に「こんにちは」と気持ちのよい挨拶ができていました。仲間には、「もう少しで頂上だよ。がんばろう。」「ここは滑るから気を付けて」など思いやりの言葉をかけていました。励まし合って頂上まで登り、すがすがしい空気を吸ったときの子どもたちはなんとも言えないよい表情でした。「友達とお風呂に入るの、楽しみだな。」「もう自然教室が終わってしまう。」と、いつも元気に明るく、仲間と仲良く過ごしていて感心しました。

虹ヶ丘小の伝統となっている6年生から5年生一人ひとりに渡したお守りから紹介します。

「〇〇さんへ 八ヶ岳では、ゴンドラに乗って頂上まで行ったり、カレーライスを自分たちだけで作ったりします。山をのぼるときは、晴れるといいね。 〇〇より」

6年生は昨年の八ヶ岳自然教室では、雨のため入笠山山頂には登れなかったのです。その思いから「晴れるといいね」と書いたのではないかと思います。一人ひとり異なるデザインのお守りが、5年生のリュックに結び付けられていたので私も読ませてもらいました。一人一人に向けたメッセージは虹ヶ丘小学校のよさです。

学校説明会にご参加いただきありがとうございました。ご欠席のご家庭には資料を配付しましたので、ご覧になってご質問やご意見がありましたら学校にご連絡ください。説明会に先立って、計画委員の児童、委員会活動の委員長、校庭開放実行委員の発表の場を設けました。計画委員は、児童会の年間スローガンや予定している活動、市制100周年イベントや虹ヶ丘小学校創立50周年記念行事への取り組みなどを話しました。各委員長は1年間の活動の説明、6年生児童は6月3日から開始する校庭開放を、それぞれにスライドを用いて話をしていました。この日までに、発表内容を考え、スライドを作り、話す練習をして臨みました。今年度は学校説明会を体育館で行ったため、立ち位置や声の大きさを考えたり、目線を意識したりしながら練習をしていました。練習を通して相手意識をもって話すことにより、わかりやすく話すポイントを学んだことでしょう。最終には、時間を計りながら割り当てられた時間に収めるために内容をカットして調整していました。頼もしい5・6年生です。プレゼンの中で、図書委員長が『『かわさき TEKTEK』をやっている人はいますか』と問いかけていました。ご存じではない方もいらっしゃると思いますが、歩いた歩数をポイントにし、虹ヶ丘小学校を選んでポイント付与してくださることで、子どもたちが好きな本を買うことができるというものです。発表からは「てくてくポイントで好きな本を買えるんだ」と楽しみに待っている様子が伝わってきました。子どもたちが好きな本の購入のため、ぜひ『かわさき TEKTEK』のアプリを入れてください。

最後に、最近読んだ本からの引用です。「人間のコミュニケーションでは、顔の表情や視線、身振り、姿勢といった非言語のコミュニケーションが重要な役割を担っている」。同じ言葉でも伝わり方が違っていると書かれています。学校では自分の思いや考えを伝える力を身に付けさせたいと思い取り組んでいます。